

岡歯会報



年頭所感

岡山県歯科医師会 会長 酒井 昭 則

〈p 2〉

我ら年男・年女一言申ス

〈p 12〉

第2回「歯と口の健康」を考える集い開催報告

〈p 25〉

2016 vol.828 1



一般 岡山県歯科医師会
社団法人

目 次

謹賀新年	岡山県歯科医師会 役 員	1
年頭所感	岡山県歯科医師会 会長 酒井 昭則	2
謹賀新年	岡山県歯科医師会 地区会長	4
県歯報告 平成27年度 岡山県四師会懇談会		5
Open the 理事会		6
我ら年男・年女一言申ス		12
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日（1月・2月）		19
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー（137）		20
社会保険部 第5回 社会保険部検討委員会報告		22
公衆衛生部 第79回全国学校歯科保健研究大会が開催されました		24
第2回「歯と口の健康」を考える集い 開催報告		25
医療管理部 平成27年度 医療管理部新入会員セミナー		27
歯科医療安全研修会		28
学術部 第143回 岡山県歯科医師会学術集談会のご案内		28
厚生部 文化事業部会 平成27年度 レクリエーション大会の報告（東日本大震災復興支援チャリティー大会）		29
平成27年度 レクリエーション大会のご案内（東日本大震災復興支援チャリティー大会）		30
総務部 会館ギャラリー 塚脇重篤先生 写真展のご案内		30
地区歯科医師会だより 岡山市歯科医師会		31
倉敷・児島・玉島・都窪・吉備歯科医師会		32
倉敷歯科医師会		33
都窪歯科医師会		34
瀬戸内市歯科医師会		35
吉備歯科医師会		36
リレー随筆「楽しみ」 河合 泰洋（都窪歯科医師会）		37
学院だより お願い 58期生 臨床実習医院の公募について		38
新入会員紹介		39
訃報		41
会員異動		41
こちら編集室		41
1月の収納金		42
11月 会の動き		42
1月・2月 本会の予定		43
1月・2月 地区歯科医師会の予定		44

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 岡山市歯科医師会 三浦 晰先生

■表紙作品 「ばく、いっぱいおねがいたよ!!」 都窪歯科医師会 山下 聡 先生

邑久の一本松展望台で初日の出参りをしたときに、仲よさそうな親子をシルエットで撮影しました。

謹 賀 新 年

昨年は本会の円滑な運営にご協力を賜りまして誠に有難うございました。
 本年も何卒よろしくご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

平成 28 年 元旦

一般社団法人 岡山県歯科医師会

会 長	酒井 昭則		
副 会 長	藤井 龍平	黒住 正三	
専務理事	大嶋 敏秀		
常務理事	西田 宜可	西岡 宏樹	東原 慶和
理 事	南 哲之介	横見由貴夫	黒木 祐二
	田頭 一晃	清水 裕雄	石戸善一郎
	中村 慶男	北山 仁	
監 事	相坂 俊太	三宅 康正	石田 元久
顧 問	小林 敏郎		
参 与	黒瀬 一郎	鈴木 聖次	伊丹 義明
	平岩 弘		



年 頭 所 感

岡山県歯科医師会

会 長 酒 井 昭 則

新年あけましておめでとうございます。

平成28年の初春を会員各位におかれましては、さわやかに迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は本会の会務運営に特段のご理解とご協力を賜りました。衷心より感謝と御礼を申し上げます。本年も何とぞ宜しくお願い申し上げます。

昨年の9月19日、安保関連法案が多くの批判、反対運動の渦巻くなか成立した。「自衛のための集団的自衛権であり、その行使の是非は政府に委ねよ」と云うのが今回の安保法制の骨子である。「国民を守るため」と訴えてきたが、多くの国民は納得していない。忍耐強く誠実に理解を求めようとしたとは到底思えない。都合の良いメリットのみを強調し、勝手の悪い点はフタをし覆い隠そうとする政府に自らの裁量を広げる資格があるのだろうか。

たとえ国家が正義を掲げていても間違いは起こる。それは歴史が証明している。米国主導のベトナム戦争、イラク戦争。そしてアジア諸国を侵略する無謀な戦争に突入し、内外の人々に塗炭の苦しみを強いた我が国もまた、しかりである。我が国は、あの夏以来70年、矛を捨て盾だけ構え安寧な平和を希求してきた。自衛のための盾は持つが、刺突のための矛は持たぬと云う非戦の誓いが国是であった。いかに戦わずして守るか、先人が不屈の忍耐で積み上げてきた非戦の誓いを、積極的平和貢献と云う美名のもと有名無実なものにしてしまった。今の国際社会で矛を持たぬ国、そして無辜の人民を攻めた輩は世界中を敵に回し非難を浴びる。戦後70年、矛を持たぬ我が国の非戦の誓いが、国際間の正義の共有と成熟のなか、他国をたじろがせ、最強の盾になりつつあったのではないか。

新年あけましておめでとうございます

年頭に当たり、会員の諸先生方並びにご家族の皆様のご健康とご多幸を
心よりお祈りいたします。

岡山市歯科医師会会長 壺内 智 郎	御津歯科医師会会長 磯 島 修	津山歯科医師会会長 村 上 昌 之
倉敷歯科医師会会長 近 藤 康 弘	児島歯科医師会会長 大 上 宏 己	玉島歯科医師会会長 川 西 三 貴
都窪歯科医師会会長 藤 澤 伸 彦	玉野市歯科医師会会長 三 宅 康 正	瀬戸内市歯科医師会会長 小 山 茂 樹
赤磐歯科医師会会長 角 南 整 司	和気歯科医師会会長 岸 本 真	吉備歯科医師会会長 竹 谷 雅 之
浅口歯科医師会会長 雀 部 啓 二	笠岡市歯科医師会会長 吉 本 仁 志	小田歯科医師会会長 三 海 正 人
井原歯科医師会会長 茂 原 倫 朗	高梁歯科医師会会長 池 田 恵 子	新見歯科医師会会長 名 越 資 幸
勝英歯科医師会会長 駿 河 充 城	真庭歯科医師会会長 飯 田 哲 夫	

平成27年度 岡山県四師会懇談会

平成27年11月18日(水) 18時30分より岡山プラザホテルに於いて、岡山県看護協会の担当で「平成27年度 岡山県四師会懇談会」が開催されました。

1. 開会挨拶

石本 傳江 岡山県看護協会 会長
糸島 達也 岡山県医師会 副会長
酒井 昭則 岡山県歯科医師会 会長
赤澤 昌樹 岡山県薬剤師会 会長

〈酒井会長 挨拶〉

石本会長をはじめ看護協会の皆様、ご尽力を頂き、有り難うございました。先日、協会けんぽの呼びかけにより四師会と県の栄養士会にもご参加頂き、一堂に会して「県民の健康」という命題で協定の締結がなされました。豊かで活力の溢れる生涯を全うするには、健康が基盤となります。健康であるから、何気ない日常を過ごすことができるのですが、パリのテロ事件では瞬時にして多くの人々の安逸な日常がもぎ取られてしまいました。今以上に連携を濃密なものにすることが、県民の健康を守り、ひいては県民の皆様の日常の営みに寄り添う支えとなると感じています。何気ない日常の営みが大切であると、改めて痛感いたしました。今まで通りのご支援をお願いし、ご挨拶とさせていただきます。



2. 協議事項

- (1) 地域医療構想について（岡山県医師会）
- (2) 「家族の絆プロジェクト」周知のお願い（岡山県歯科医師会）
- (3) 患者の為の薬局ビジョンについて（岡山県薬剤師会）
- (4) 特定行為に係る看護師の研修について（岡山県看護協会）

3. 乾 杯

4. 懇 談 *出席者紹介

5. 閉会挨拶 糸島 達也 岡山県医師会 副会長

岡山県四師会懇談会に出席して

岡山県の医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会執行部が一堂に会し、岡山県の県民医療向上を目的とする四師会懇談会に初めて出席しました。各テーブルごとに四師会の役員がほぼ均等に配置され、それぞれコミュニケーションが図れるように考慮されていました。全体会としての各会からの協議題は専門的な議題が多く、失礼な言い方かもしれませんが、協議が成立しにくい様相でした。しかし、各々のテーブルごとには、身近な共通する話題も多く、いろいろ参考になる意見も頂きました。全体の印象としては各執行部の顔合せという雰囲気、いざという時の連携がスムーズになるように意図された会だと感じました。

(理事 中村慶男)

Open the 総務会

平成27年度 第17回
平成27年11月5日(木)
18:30~19:37

1. 会長挨拶

日歯会長予備選挙への立候補者が北海道の富野先生、新潟の堀先生、広島の山科先生の3名となっています。今後も岡山県歯科医師会としての意見を集約して対応していきたいと思います。

この不祥事の余波が現れ始めています。秋の叙勲の内定を受けていた3名の先生方に対し、内定を取り下げるように通達があったとのこと。臼田事件の際も5~6年は厚生労働大臣表彰はないと言われていましたが、今回も影響は多々あると思います。

2. 報 告

各部委員会 1件

本会関連の研修会・会議等 11件

連 盟 3件

その他 2件

3. 行事予定

本会行事 49件

連盟行事 県歯6件、日歯4件

学院行事 4件

国保組合 2件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 御津歯科医師会より「身元確認研修会」の開催と講師派遣依頼について

横見理事 出席

日 時 11月25日(木) 21:00~22:00

場 所 岡山県歯科医師会館

- (2) 岡山県柔道整復師会より「ボウリング大会・忘年会」の開催と臨席依頼について

欠席

- (3) 日本歯科医師会より「国民医療を守るための総決起大会」の開催と参加依頼について

事務局対応

日 時 12月9日(木) 14:00~15:00

場 所 日比谷公会堂

- (4) 第14回岡山医療訴訟連絡協議会の開催と出席依頼について

藤井副会長 出席

日 時 12月25日(金) 16:30

場 所 岡山地方裁判所

- (5) 津山歯科医師会より新年互礼会の開催と臨席依頼について

理事全員+監事

日 時 平成28年1月7日(木) 19:00

場 所 津山鶴山ホテル

- (6) 倉敷市内歯科医師会協議会より「第16回介護保険セミナー」の開催と後援依頼について

承認

- (7) 日本歯科医師会より「日歯広報」への写真投稿の会員周知依頼について

〔検討事項〕

- (1) 岡山県警察音楽隊第22回定期演奏会「ふれあいコンサート」の開催と参加案内について

欠席

- (2) 本会会館使用申込みについて

承認

日 時 11月21日(土) 19:30~22:00

場 所 3階 第1会議室

目 的 理事会

主 催 日本大学歯学部・松戸歯学部

5. 閉 会 (西田常務理事)

今日の視点（石戸善一郎）

日本歯科医師会会長が辞任した。なぜ、この組織は取返しがつかない事になってから行動に移すのだろうか？みっともないの一言である。全国から選出された日歯代議員は灰色を白と押しきり、一般会員はその暴走を許した無関心さ、それぞれ猛省をするべきだ。

今回の日歯会長辞任に伴い新会長を選挙するに当たり、11月19日(木)に日歯会長予備選挙人抽選会が予定されている。自分の意思を示すために立候補をするつもりだが、不思議と今回は当選する予感がする。当選すれば、自分の考えで「組織を変えてやる」と意志を持っている人に一票を入れたいと思う。組織のトップに立つ人間が気持ちを強く持てば、賛同者が集まり再構築し生まれ変わるはずだ。

「変わらんよ」と言われるかもしれないが、自分はこの行動こそが改革の一步になると信じている。

「やめた！面倒！」と逃げるのは簡単、自分だけが良いと思っていると自分すら良くならない。

非難に怯え何もしない、未熟・幼稚だと言われたら引き籠る。もう無関心はやめよう！

会員感情は失望・やりきれない気持ちで一杯だと思うが、ここで負の連鎖を止めなければならない。

平成27年度 第18回
平成27年11月12日(木)
18：30～19：47

1. 会長挨拶

お手元に広島の山科先生、北海道の富野先生の日本歯科医師会会長予備選挙への立候補に関する趣意書がありますのでお目通し下さい。両先生に新潟の堀先生を加えた3名の先生方の選挙戦になると思います。

南先生、横見先生、厚生労働大臣表彰おめでとうございます。これからもご活躍を期待しております。

2. 報 告

各部委員会 6件

本会関連の研修会・会議等 13件

連 盟 2件

学 院 2件

国 保 2件

事務局 6件

3. 行事予定

本会行事 59件

連盟行事 県歯9件、日歯3件

学院行事 10件

国保組合 3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 第2回岡山地域医療構想・包括ケアシステム研究会の開催と出席依頼について

黒住副会長 出席

日 時 11月17日(火) 14：00

場 所 ホテルメルパルク岡山

- (2) 「国民医療を守るための国民運動」総決起集会」代表者打合わせ会の開催と出席依頼について

大嶋専務理事 出席

日 時 12月10日(木) 14：00

場 所 岡山衛生会館

※総決起集会 平成28年1月10日(日)

17：00～18：30 岡山衛生会館

- (3) 2015年 岡山大学歯学部教授会忘年会の開催
と出席依頼について

理事全員 出席

日 時 12月14日(月) 19:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (4) 日本歯科医師会より「地域医療介護総合確保
基金」についての第2回アンケート調査への
協力依頼について

黒住副会長 対応

- (5) 「災害時における各参画団体の体制等に係る
調査」(第3回)協力依頼について
(中国・四国地区当番県：山口県歯科医師会
より)

横見理事 対応

- (6) 島根県歯科医師会より「口腔保健センター」
に関するアンケート調査協力依頼について

黒木理事 対応

- (7) 第36回全日本歯科医師テニス大会開催に伴う
大会長就任依頼について

就任承諾

期 日 平成28年11月19日(土)

20日(日)

場 所 浦安総合公園テニスコート

〔検討事項〕

- (1) 鳥取県歯科医師会創立百周年記念行事等への
出席案内について

藤井副会長、黒住副会長、大嶋専務理事 出席

日 時 平成28年1月16日(土) 13:30

場 所 ホテルニューオータニ鳥取

- (2) 赤磐歯科医師会より新年会の開催と臨席依頼
について

日 時 平成28年1月23日(土) 19:00

場 所 日本料理 一扇

- (3) 第3回がん診療医科歯科連携推進協議会の開
催と出席依頼について

黒木理事 出席

日 時 平成28年2月17日(水) 14:00

場 所 歯科医師会館

- (4) 本会会館使用申込みについて

承認

日 時 平成28年2月28日(日)

13:00～17:30

場 所 3階 第3会議室

目 的 総会

主 催 広島大学歯学部同窓会岡山県支部

5. 閉 会 (西岡常務理事)

今日の視点 (清水裕雄)

いつものように理事会が粛々と進行され、様々な事案について協議された。

先週の地区・本会連絡協議会に引き続き、今週も理事会の後、岡山県歯連盟の臨時評議員会が開催されたようだ。内容は、日歯連盟の不祥事に対して今後の対応等であるのだが、人それぞれ考え方や方向性は本当に違うものだと感じる。日歯連盟本体と一般会員には温度差があるのは当然と思わざるを得ないが、世間の評価と日歯連盟の考え方にギャップを感じるのは自分だけだろうか？

先日、ベストスマイル・オブ・ザ・イヤー 2015(日本歯科医師会主催)にスポーツキャスターの松岡修造氏と女優の土屋太鳳さんが選ばれ、TVで報道されていた。背景にはたくさんの日本歯科医師会の文字が市松模様に映されていたが、アナウンサーは「日本歯科医師会」という言葉を一度も発しなかった・・・。

平成27年度 第19回
平成27年11月19日(木)
18:30～19:38

1. 会長挨拶

お手元に本日付の日歯連政治資金不正事件に関する毎日新聞記事があります。本質をついていると思いますのでご一読ください。

日本歯科医師会会長予備選挙立候補者の堀先生より、私のところに推薦人の依頼と推薦状のお願いをいただきました。先生方のご意見、お考えをお聞きして対応したいと思いますので宜しくお願いします。

2. 報 告

本会関連の研修会・会議等	15件
連 盟	3件
学 院	1件
事務局	1件
その他	2件

3. 行事予定

本会行事	53件
連盟行事	県歯8件、日歯4件
学院行事	10件
国保組合	3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 平成27年度第1回岡山産業保健総合支援センター運営協議会の開催と出席依頼について

公衆衛生対応

日 時 12月10日(木) 14:00～15:30

場 所 ピュアリティまきび

- (2) 岡山県糖尿病医療連携体制検討会議及び岡山県生活習慣病対策推進会議糖尿病対策専門部会の同時開催と出席依頼について

黒木理事 出席

日 時 平成28年1月15日(金)

17:30～19:30

場 所 岡山大学病院

- (3) 岡山県医師会平成28年新年祝賀会の開催と臨席依頼について

酒井会長 出席

日 時 平成28年1月16日(土)

17:00～19:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (4) 岡山県歯科衛生士会より新年会の開催と臨席依頼について

公衆衛生対応

日 時 平成28年1月16日(土)

18:30～20:30

場 所 リーセントカルチャーホテル

- (5) 「健康おかやま21推進会議」及び「岡山県地域・職域連携推進協議会」の開催と出席依頼について

黒住副会長 出席

日 時 平成28年1月19日(火)

13:30～15:30

場 所 岡山衛生会館

- (6) 平成27年度第3回中国・四国地区歯科医師会連合会会長・日歯代議員合同会議の開催と出席依頼について

三役出席

日 時 平成28年1月23日(土) 15:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (7) 高梁歯科医師会より「岡山県歯科医師会執行部との連絡会」の開催と出席依頼について

日 時 平成28年2月6日(土) 19:00

場 所 日本料理 穂浪

- (8) 日本歯科医師会より医療事故調査制度施行に伴う調査への協力依頼について

藤井副会長 対応

- (9) 岡山県訪問看護ステーション連絡協議会より
平成27年度岡山県訪問看護推進事業『講演会』
への後援依頼について

承認

日 時 平成28年3月16日(水)
13:30～16:30
場 所 おかやま未来ホール

〔検討事項〕

- (1) 岡山県病院協会より第7回岡山県民公開医療
シンポジウムに対する後援名義使用申請につ
いて

承認

日 時 平成28年2月13日(土)
13:00～16:30
場 所 岡山衛生会館 三木記念ホール

- (2) 本会会館使用申込みについて

いずれも承認

①日 時 平成28年1月16日(土)
19:00～22:00

場 所 3階 第6会議室

目 的 幹事会

主 催 東京歯科大学同窓会

②日 時 平成28年1月30日(土)
19:00～22:00

場 所 3階 第2会議室

目 的 会計監査

主 催 東京歯科大学同窓会

③日 時 平成28年3月26日(土)
18:00～20:00

場 所 3階 第5会議室

目 的 会議

主 催 明海大学歯学部同窓会

5. 閉 会 (東原常務理事)

今日の視点 (田頭一晃)

毎年この時期になれば随分過ごしやすくなったと感じ、趣味に没頭する秋の夜長を楽しんでいますが、日歯連盟の事件があり、今年の秋はその心の余裕が持てません。11月5日(木)に地区・本会連絡協議会が開催され、各地区から日歯および日歯連盟に対する忌憚の無いご意見、日歯連盟の組織としての今後の在り方、会員一人ひとりの率直な声が届けられました。ご意見の全てが中央に対する「失望・諦め」等に尽きました。今後、両組織からは何らかの改革・改善等について提示があると思います。引き続き注視していきたいと思っています。

以前から中央には頼らず、県歯としてしっかりと地に足を着けて事業を行う事が「会員益」に繋がるものと考えています。社会保険部としては、11月10日(火)より地区歯科医師会社保講習会を開催しています。検討委員会として与えられた責務を自覚し、気概を持ち、万全の準備をしてきたつもりです。各地区で順次開催されますので、所属地区講習会には是非ご出席下さい。

会員各位に「岡山県歯科医師会会員で良かった」と実感して頂ける事を約束します。

平成27年度 第20回
平成27年11月26日(木)
18:30～19:50

1. 会長挨拶

急に寒くなりました。体には十分気をつけてください。11月19日に日歯会長予備選挙選挙人になられた先生方に私の思いを伝えさせていただきました。熟慮して選挙に臨んでいただきたいと思います。

話は変わりますが、先日の岡山高等歯科衛生専門学院の懇談会で女優の原節子さんの話に花が咲きました。翌日、彼女の訃報を目にして不思議なこともあるものだと感じました。

2. 報 告

各部委員会 2件

本会関連の研修会・会議等 14件

連 盟 4件

学 院 2件

事務局 1件

その他 4件

3. 行事予定

本会行事 44件

連盟行事 県歯5件, 日歯3件

学院行事 8件

国保組合 3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山県体育協会より「競技間交流事業」開催に伴う講師派遣依頼について

東原常務理事, 北山理事

日 時 11月28日(土) 13:20～16:40

場 所 玉野スポーツセンター

- (2) 岡山救急医療研究会より平成27年度会費の納入依頼について

承認

- (3) 第3回岡山地域医療構想・包括ケアシステム研究会の開催と出席依頼について

黒住副会長

日 時 12月1日(火) 13:00～16:00

場 所 アークホテル岡山

- (4) 静岡県歯科医師会より「歯科医師会ロゴマーク」に関するアンケート調査協力依頼について

事務局対応

〔検討事項〕

- (1) 岡山県警察本部より平成28年岡山県警察年頭視閲式の挙行と臨席案内について

大嶋専務理事

日 時 平成28年1月21日(木) 10:00

場 所 岡山ドーム

- (2) 山口県歯科医師会（中国・四国当番県）より日本歯科医師会会長予備選挙における中国・四国地区よりの「開票立会人」について

5. 閉 会（横見理事）**今日の視点（黒木祐二）**

今年も残り1ヶ月となりましたが、社会保険部の地区社保講習会をはじめとし各部それぞれ事業に取り組んでいます。公衆衛生関連では、平成26年学校保健安全法の施行規則の一部改正があり28年4月に施行されることより、平成27年3月に「学校歯科医の活動指針」、7月には「児童生徒等の健康診断マニュアル」が改訂されました。公衆衛生部では平成19年に「岡山県における歯・口の健康診断の手引き」を作成しましたが、今回の法令改正に伴い、仮題「学校歯科医のための歯・口の健康診断の手引き2016年版」を現在作成に取り組まっております。大きな変更点としてCO-SをなくしCO（要相談）に含め、乳歯のCOも判定することなど、法令改正に伴って整合性が取れるように検討しております。平成28年度の学校健診の指針としてご活用いただければと思っております。

養生訓を憂える

岡山市歯科医師会 坂野 才蔵 (84 歳)



真実なる小生の気持ちからすると、八十路を超えた老輩に時期の区切りでもある元旦に、曾てのような天真爛漫の気分で赤面せずして済むような体調にはあらず。イエローカード（軽度の圧迫骨折）を背負っての生存競争で、自分を顧みるモラルも不安定であり、夫唱婦随の生計に甘んじつつ、制圧的に悪癖も手伝い介護保障に甘んじる愚かさも露呈し、相応しい所感が書けないのは無念の極みであります。

幸いにも、内燃機関（五臓六腑）はメンテナンス（通院）とリハビリの連鎖で、たどたどしく動いて春夏秋冬を克服しており、屏息人種への寄稿ご依頼にためらいつつも、会員たる自覚にたって行動している以上果たす責務も勘案し、小生の比喩的健康論を啓上させていただきます。

歳が重荷になり、高齢化の感慨にふけるのは「長寿であること」のみで、その命運に何が必要か、この思案への結論は、壮健であり、これの仕様には基本的に栄養・運動・休養の3つに集約されている。大勢で、これに関連する介護の様態がマスコミにより展開されているのが今日における介護保障のイズムになっているようです。そうなると類推的な解釈で我々歯科医業にも実態に基づく「長命養生論」云々があってもよろしいのではと常々野暮な思案に暮れていましたが、その養生論を修めた先輩が輩出、元県歯役員・校友会支部長等を歴任された故安井立弥先生で、現状を達観した「健康十訓」なる養生論を「忍ぶ草」でこれが遺稿となりました。「健康は嬉しい、素晴らしい、何はなくてもやっぱり健康！」のテーマで展開された「健康十訓」は、数年来小生年明けの抱負で、その実践は毎年惨憺を極め、毎年反省一筋で先輩の遺訓を忍んでおります。

健 康 十 訓

- | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 一、少肉多菜 | 二、少塩多酢 | 三、少糖多果 | 四、少食多嚙 | 五、少衣多浴 |
| 六、少言多行 | 七、少欲多施 | 八、少憂多眠 | 九、少車多歩 | 十、少憤多笑 |
- 「以て銘すべし」でしょうか。

回 想

都窪歯科医師会 栗坂 俊朗 (84 歳)



申年84歳になる。今迄の人生を振り返りみる。

岡山で生まれ4歳で朝鮮に渡り、やがて中国の青島に渡った。中学1年の時に戦争が末期を迎え京城に戻り終戦。私の人生は日本の無謀な戦によって幼少期は振り廻された。

七年前に「一人老人」となった。色々と病気もして病院でもらってくる薬も多く飲んでいたが、色々の種類の薬を飲むことによって身体に負担がかかる様に感じるのだ。しかし、どうしても飲まないと命に係わる薬は必ず飲むようにしている。年をとるごとに動きも鈍くなり楽しみも

少なくなり、やはり若さを保つのは多くの趣味を持ったほうが良いと思う。又愚痴をこぼせる相手を作ると云うのも良いのではないだろうか。ラジオ中継は脳をフル回転させる様でいつも携帯ラジオを離さない様にしている。そして、毎日必ず日記をつけている。これはその日に何があったかを振り返るので記憶トレーニングにもなると思う。

以上、取りとめのない事を書いてみたがこれが私の最近の日常である。一時期歯科界も我々にとっては良き時代でもあったが、今日の歯科界は不況に喘いでいる。若い歯科医の将来を想うと可哀想だ。未来はどうなるのだろうか。私にはもう時間が限られている。これからの若い世代の歯科界の将来が明るい未来になる様、願ってやまない。

新年の抱負

児島歯科医師会

難波 浩夫（72歳）



古希を過ぎたばかりで年男の年を迎えました。ここまで元気で来られたのは有難いことです。

本年は4月に息子が帰って来て一緒に診療することになり、どのような形でやるのかこれから良く話し合ってみます。私としては息子に出来るだけ早く譲りたいのですがどうなる事でしょう。

趣味としてやっている混声合唱も40年たちました。次第に声に張りがなくなって来ていますが、腹式呼吸で発声する事が元気の源ではないかと思っています。年に3～4回の演奏会に出る為に毎週の練習に参加していますが、診療の終わった後の練習なので時にはサボりたくなるものの頑張っています。

2月28日には倉敷市合唱連盟30周年の記念演奏会が倉敷市民会館で行われます。それに向けて記念合唱団が結成され、その一員として練習に励んでいます。6月には県の合唱フェスティバル、8月には倉敷市合唱連盟のサマーコンサート、年明けて倉敷市合唱連盟のフェスティバルと、その間に我が瀬戸内混声合唱団の演奏会、考えてみれば今年も忙しい1年となりそうです。

新年の抱負

玉野市歯科医師会

島野 祐一（72歳）



大学卒業後歯科医師となり、岡山に帰り病院勤務の後、当地に歯科医院を開業して、46年になりました。歯科大学に進学する際、親戚にも歯科医師はおらず、歯科医療のことは全く知識がありませんでした。このような私が歯科医師として長く続けられたのは、岡山県歯の諸先輩のお導き、後輩による支援の賜物であると感謝いたしております。いままでの人生をこの先もいかに心おきなく全うできるか、暗中模索いたしております。

突然のクモ膜下出血という、予期しない病気に、一時は生命の危機さ

えも頭をよぎりましたが、1ヶ月入院いたし、最後に脳動脈瘤にコイルを詰めて閉塞するコイル塞栓術にて、命を助けていただきました。健康であることのありがたさを思い知った1ヶ月でした。

新年を迎え、本年も良き年になりますように、健康な日々が送れますように心より願っております。

新年の抱負

真庭歯科医師会 薬師寺 和男（72歳）



新年あけましておめでとうございます。

十干十二支が巡り6回目の申年を迎えました。光陰矢の如しのとおり、つい数年前還暦が過ぎ、古希を迎えたかと思う間もなく70才を過ぎてしまいました。昭和44年大学卒業後、歯科医師になって45年、故郷に帰り父の医院を継いで40年が経過しました。長い年月を振り返ってみますと、山あり谷あり色々となりましたが何とか大過なく今日まで過ごす事が出来ました。これも偏に家族をはじめ会員の先輩、後輩、友人達に恵まれたお陰と感謝しております。

「新年の抱負」はと考えてみますと……。

日進月歩進化していく歯科医療や地域医療に対応できたり少しでも役立てばと思いますが、何分年ごとに感ずる体力の衰え、気力の衰えは如何ともしがたいようです。しかし、残された人生、希望をもってもう少し頑張りたいと思います。

今年一年、会員の先生方が良い年でありますように。

感謝

岡山市歯科医師会 秋田 和俊（60歳）



新年、明けましておめでとうございます。

皆様お揃いでお正月をお迎えの事とお喜び申し上げます。

この度は、執筆依頼を受け光栄に存じます。振り返りますと歳月人を待たずで、早いもので五回目の年男となります。私は幼い頃、喉を腫らしては熱を出し、母が運転する車で病院通いでした。病弱にもかかわらず元気な時は外で日が暮れるまで遊び、怪我をすることもありました。そのような少年時代を過ごしましたので、色々な人に助けられ支えられ励まされて今日を迎えており、感謝の気持ちで一杯です。男子の平均寿命が80歳を超えた現在、私の人生の位置がどの辺りにいるのかはわかりませんが、健康であることに過信することなく、この節目の年に改めて原点に立ち返り、仕事や趣味に日々精進努力して行きたいと思っております。最後になりましたが、先生方のご健康と益々のご多幸を祈念申し上げ、新年の抱負とさせていただきます。

県歯より原稿依頼を頂いたとき

岡山市歯科医師会 岩藤 健太（60歳）



県歯より原稿依頼を頂いたとき、封書を開けて？“年男年女”？と30秒くらい固まりました。もうすぐ還暦というのは強く意識をしていたのですが。12年前の年男のことは、もうすっかりと頭から消え去っていました。

新年の抱負と言われても、大きな目標は掲げることはありません。毎日が健康で暮らしていければ、というのが小さな願いでしょうか。おかげさまで、27年弱も開業医としてやってこられました。周りの方々には感謝をせざるを得ません。

趣味である料理も、ずっと続けています。今やこれなしには、生活は成り立ちません。15、6人のパーティーに20品くらい作ることは日常茶飯事にもなりました。年に4回はそういう会を開催しています。

料理のおかげかどうかは分かりませんが、付き合いのできる人が年々増えていっています。これは本当にありがたいことです。したがって、飲み会が途切れることはありません（笑）。

普段はスイーツに興味がないのですが、パーキンソン病の患者さん（訪問診療中）のために、トロトロスイーツと格闘中です。プリン系が難しいことを思い知りました（笑）。完璧なプリンを目指して頑張ります。

還暦ということ

岡山市歯科医師会 小野 総一郎（60歳）

新年あけましておめでとうございます。

人ごとのように感じますが、今年は還暦だそうです。歯科医師として働き始めた頃に、還暦を迎えられていた先生方は「人生の師」のような方々だったと記憶しています。自分がこの年になったことを、どう受け止めたら良いのだろうか悩みます。

最近の楽しみは、気の合った友人と山に行くことです。昨年も標高3,000メートルにある北穂高の山荘で美味しいビールとワインを楽しみました。また、年を感じる時は、自分の心の声が、口から音として出ていることに気付いた時です。多いのは「ああ～あ」とか「やんなっちゃうな」「うるさいなあ～」など愚痴に近いもののようです。体は比較的健康だが、頭の方が・・・ということでしょうか。これからは、頭の訓練を日課にして、少しでも人のお役に立てるよう過ごせたらと思います。

前回この「年男・年女」で書かせて頂いた、カーナビがなくて、カセットテープのデッキが付いた、ドアは鍵で開けなければならない愛車は今も健在です。



年男の抱負

倉敷歯科医師会 三宅 力夫（60歳）



新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いします。

さて、本年の私は、年男それに還暦ということですが、自分自身では実感がわきません。自分の六十年の人生を振り返ってみますと、大学卒業後、ある病院に勤務し、数年後に地元倉敷で開業しました。開業してやっていけるのか不安でいっぱいでしたが、周りの人たちに助けられ、がむしゃらに走ってまいりました。

抱負としましては、子供たちが一人前になるまで頑張り、また親たちの介護であまり悲観的にならず前向きに笑顔でいることです。

もう一つ、秘かな思いがあります。それは、大型二輪バイクに乗り、ツーリングすることです。チャレンジしたいのですが、夢のまた夢ですかね。でもあきらめておりません。いつか！

還暦の申年！

小田歯科医師会 三海 正人（60歳）



6回目の申年を迎える。還暦である。歯科医になってもう34年になる。

歯科医師に成り立ての頃、口の病気で困っている人を助けてあげるのが、自分の使命だと思っていた。その後、自分ではどうにもできない多くの患者さんを前にし、自分の無力さに打ちひしがれ、口の中の苦痛を取り去るお手伝いをさせて頂くようになるようになってきた。そのためには、学生時代に学んだ歯科知識だけでなく、急激に進化しつつある新しい歯科医療も会得していかなければならない。これらの新しい知識・技術を身に付けている多くの歯科医師は、若い人達である。論語の中に「六十にして耳順う」とあるが、今の私は人の言葉を素直に聞こうとしているのだろうか？ 六十になっても向上心を失うことなく、自分の知らない知識・技術をたとえ年下の方々からでも素直に教えを受け、自分の知識・技術として習得し、患者さんを診させて頂きたいと思う。加えて、患者さんの健康だけを考えて保険で歯科治療を行い、納得できる収入が得られるような時代になってほしいと考える60歳の年頭である。



新年の抱負

勝英歯科医師会 駿河 充城（60歳）

あけましておめでとうございます。

光陰矢の如し、あっという間に60歳。従業員の父母は年下になり、困ったときには年だからと逃げる。しかし、私の住む地区では若い人。心は若者、身体は老人、ああなんと寂しいことでしょう。

「独立自尊」と不遜な言葉を掲げて開業して早31年、言葉とは裏腹に、父母、妻、子供たち、諸先輩に支えられてここまでやって来られたという思いです。ある先輩が「親の印鑑がなければ借金は出来ないだろう。一人で開業したなんて思い上がった考えをするな」と苦言を呈されました。

あらためてまわりの人に支えられた人生だと思い知らされた瞬間でした。それでも何事も人に頼らず、自力で行い、自己の尊厳を保とうと足掻く自分がいます。きっとこれからも思いとは裏腹に生きて行くのでしょう。

こんな私ですが支えて下さる皆様と家族に深く感謝し、これからも末永く宜しくお願い致します。



新年の抱負

岡山市歯科医師会 太田 靖（48歳）



新年、明けましておめでとうございます。

早いもので開業してもうすぐ14年。47歳となり、世の中ではいい年のオヤジですが、周囲の先生方からは全くの若輩。本当にこれまで良くして頂いたと感謝しております。

私事で恐縮ですが、14年も経つと医院建物内のあらゆるもの、歯科機材も様々なトラブルに見舞われ、自分でそれらを直そうと、ネットで型番検索や画像検索、修理の仕方などを検索しては、また次のトラブルに悪戦苦闘・・・貧乏暇なしで夜間・週末をつぶしております。もともと趣味らしい趣味を持っていなかった事がちょっとした負い目だったのですが、いつの日かこれも趣味といえるように・・・学校の用務員さんクラスには程遠いですが・・・

新年の抱負については、医院と自分の体、特に目・肩・腰に気をつけ、何とか現状維持を保てれば十分かと思っております。

今後ともご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

新年の抱負

岡山市歯科医師会 和気 照子（48歳）



明けましておめでとうございます。

岡山市北区清輝橋で開業しております、和気照子と申します。

岡山県歯科医師会の皆様、諸先生方にはいつもお世話になり、深く感謝しております。

「年女 新年の抱負」ということで原稿依頼を頂き、四回目の申年を迎えた今、月日の経過の早さにあらためて驚いております。気持ちは学生の頃と変わらないつもりですが、体力的には年々変化を感じております。これまで周りの方々に支えて頂いたおかげで、仕事と家庭を続けてこれました。これからも皆様からお力をお借りし、学ばせて頂きながら、自分らしい仕事や家庭のあり方を探していきたいと思っております。とはいえ、何をするにも健康が一番！年々低下する基礎代謝や体力の維持に努めたいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

今年も皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

新年の抱負

岡山市歯科医師会 山崎 由衛（36歳）



私は1980年9月2日に誕生し、早いもので35年の月日が経ちました。今回、年男の抱負を考える前に、せっかくですので申年の人物的特徴を調べました。そうしますと、『磨けば磨くほど光る天性を持ち先見の明や才能があり、器用で人の機嫌を鋭く読み取る才能と好奇心があり、行動も敏速』と書かれていました。以上の事と自分を照らし合わすと少々疑問が残る、落ち込んでしまいました。気を取り直して切り口を変え、私が生まれた日、35年前の1980年（昭和55年）の出来事を調べてみました。そうすると長嶋監督辞任、王選手引退、ジョン・レノン射殺事件、新幹線東京博多間が6時間40分になるなど、技術または歴史が大きく変わった年であると書かれていました。私事ではありますが、昨年は開業をし、自分の人生の中で大きな1年となりました。そこでいただいたご縁もたくさんあり、大変勉強になった1年でした。そこで年男の抱負は、ご縁をいただいた皆様に対して感謝を表す1年とし、好奇心を持ちながら敏速に成長できる年にしたいと思います。

新年の抱負

吉備歯科医師会 小林 正人（36歳）



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。今年で3度目の年男になります。前ははまだ大学6年生でしたが、それから後はあっという間に歯科医師としての12年が経過していったような気がします。さて、今年の干支である「申」という字は、果実が成熟して固まって行く様子を表しているといわれているそうです。これまではあまり振り返る余裕もなく、ただ慌ただしく過ごしてきましたが、今まさにこの12年で経験したことをしっかりと自分のものとして確立し、さらに学んで熟練歯科医師への道を歩んでいく時期ではないかと感じています。気力、体力だけは充実しておりますが、その他はまだまだ未熟で、諸先生方にはご迷惑をおかけすると思いますが、日々精進し地域医療に貢献していきたいと思いますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いします。



お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○ 開館予定 × 閉館予定

1月	1日(金)~3日(日)	10日(日)	11日(月・祝)	17日(日)	24日(日)	31日(日)
	×	×	×	×	×	○
	年始					10:00~12:00
2月	7日(日)	11日(木・祝)	14日(日)	21日(日)	28日(日)	
	×	×	×	×	○	
					13:00~17:30	

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

Monthly Dental News Review (137)

平成27年

11月27日(金) ▶ 必要な歯科医師数 2041年に5500人不足

国立保健医療科学院の安藤氏が報告

患者数などを元に推計した2041年に必要な歯科医師数は5500人不足と、国立保健医療科学院総括研究官の安藤雄一氏が述べた。18日の厚生省の歯科医師の資質向上等に関する検討会・第3回歯科医師の需給問題に関するワーキンググループで発表されたもので、41年の需要推計値10万1400人に対し、供給推計値は9万5900人と説明した。

今回の需給推計による供給は「医師・歯科医師・薬剤師調査」を基礎に推計生存歯科医師数に新規参入者を加え、死亡者を減じていく方式を採用。新規参入は国家試験合格者を2千人と仮定した。

必要な歯科医師数(需要)については、安藤氏らが過去に行った推計患者数を元に、歯科医師1人が1日に14.1人とした。在宅歯科医療の推進による需要増は見込んでいない。

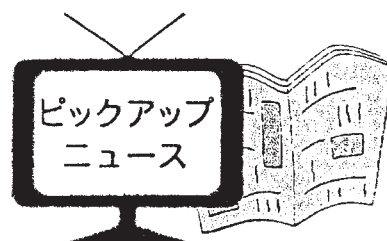
推計の結果、需要、供給ともに2017年～41年にかけて減少傾向にあるとした上で、30年前後から需要と供給の差が開き、歯科医師不足が拡大するとの見解を示した。

30日(月) ▶ 日歯会長予備選挙 3氏が立候補

開票は12月24日

日本歯科医師会会長予備選挙の立候補者が11月27日に締め切られ、元日歯副会長の富野晃(北海道)、現日歯会長の山科透(広島)、元日歯常務理事の堀憲郎(新潟)の3氏が立候補した(届け出順)。選挙は全国641人の選挙人と代議員による郵送投票で、12月24日に開票される。日歯連盟の迂回寄付事件による現職の日歯会長の逮捕で混乱している日歯のかじ取りを誰に委ねるのか、投票人の行動に注目が集まる。

12月2日(水) ▶



■岡山大学院予防歯科の森田学教授と竹内倫子助教らのグループは、天候が歯や口に影響している可能性を研究(山陽新聞・11月30日)

■宝塚市国民健康保険診療所の歯科医師、宝塚西谷やまびこグループ、障害者施設希望の家は桑の効能で研究所発足(神戸新聞・12月2日)

3 日 (木) ▶骨粗鬆症の発症機序 骨芽細胞の遊走低下

医科歯科大の研究グループが解明

骨粗鬆症に至る骨量減少に、骨芽細胞の遊走の低下が関係する。東京医科歯科大学大学院医歯薬学総合研究科准教授の江面陽一氏、同教授の野田政樹氏らの研究グループは、骨代謝制御の新たな仕組みを解明した。国際科学誌「Proceedings of the National Academy of Sciences」オンライン版(11月30日)で発表している。

研究グループは、骨芽細胞の遊走に注目。動物実験で、細胞の骨格と細胞遊走を制御する遺伝子「Nck」を骨芽細胞で特異的に破壊して影響を調べ、Nck欠失が、骨芽細胞の遊走を抑制する結果を確認。さらに骨リモデリングにおける骨形成が生体の中で低下して、骨粗鬆症を起こすのを世界で初めて発見した。

骨芽細胞の遊走は、骨形成や骨量の維持に重要で、同機能が損なわれると骨粗鬆症に至ると解明。個々で異なる骨粗鬆症の発症や薬剤への応答性の評価などの将来的な理解に寄与する研究成果として期待がかかる。

8 日 (火) ▶カラオケで口腔環境改善

抗加齢歯科医学 斎藤教授が報告
研究会が設立10周年

抗加齢歯科医学研究会(斎藤一郎代表、鶴見大学教授)は、設立10周年記念となる「第18回抗加齢歯科医学研究会」を11月29日、都内の東京コンファレンスセンター品川で開いた。「歌と音楽」による健康寿命の延伸を図る第一興商と日本音楽健康協会との共催セミナーも行われ、斎藤氏が歌と音楽が口腔環境の改善に寄与するとの検証結果を報告した。

使ったカラオケシステムによる健康増進、介護予防が行われているという。

〈略〉

斎藤氏は、「口の老化をいかに防ぐかが研究会の役割。機能維持のため、口腔筋機能療法をさまざまな行政が進めており、私も診療で口腔機能維持のトレーニングを行っているが、楽しくないのだからなかなか続かない」と強調。

〈略〉

週4回、8週間継続してカラオケシステム(1回につき3曲)を実施した実験では、歌った後のストレスホルモンの低下を確認。歌が下手でカラオケが好きではない群でも同様の結果が出たと説明。唾液分泌の促進や、咀嚼能力の向上などを確認したとし、「誤嚥性肺炎にも関わる嚥下能力も改善すると証明できれば高齢社会にカラオケを利用したプログラムが科学的根拠をもって提示できる」と訴えた。

第5回 社会保険部検討委員会報告

平成27年11月7日(土) 16:00～19:00

1. 報 告

(1) 10月 新入会員 3名

(2) 新入会員社保研修会 10月3日(土) 19:00 5F大ホール

対象9名 出席8名 欠席1名

(3) 支払基金幹事会 10月13日(火) 14:00 酒井 会長

・平成27年7月診療分

前年同月対比 支払額 103.4% 件数 102.0%

前 月 対 比 支払額 97.9% 件数 98.1%

・本人 レセプト1件当たりの平均点数

平成27年6月診療 岡山県 1,319.2点 全国平均 1,289.8点

平成26年6月診療 岡山県 1,294.6点 全国平均 1,280.5点

前 年 同 月 対 比 岡山県 101.9% 全国平均 100.7%

・家族 レセプト1件当たりの平均点数

平成27年6月診療 岡山県 1,054.4点 全国平均 1,083.0点

平成26年6月診療 岡山県 1,046.7点 全国平均 1,072.5点

前 年 同 月 対 比 岡山県 100.7% 全国平均 101.0%

(4) 個別指導 10月15日(木) 14:00 薬業会館 1医療機関(会員)

(5) 社会保険部小委員会

・10月17日(土) 19:00 第3会議室 11月講習会スライドプレゼン

上記終了後 第3会議室 河本 班 そこが知りたいQ&A

・10月21日(水) 20:00 第1会議室 小見山 班 算定日情報・縦覧点検資料作成

(6) 社保講習会

・玉野市歯科医師会 10月17日(土) 19:30 すこやかセンター 西岡 常務理事, 石戸 理事

・岡山県日本歯科大学校友会 10月26日(月) 20:00 第3会議室 半井 検討委員

(7) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会

10月26日(月) 13:30 西岡 常務理事 新規指定医療機関 4医療機関

(8) 国保審査委員会報告(レセプト1件当たりの平均点数)

平成27年6月診療 国保 1,364.1点 後期高齢者 1,562.0点

平成26年6月診療 国保 1,347.9点 後期高齢者 1,538.2点

前 年 同 月 対 比 国保 101.2% 後期高齢者 101.5%

- (9) 社保相談窓口報告
- (10) そ の 他

2. 行事予定

- (1) 2015年11月 地区歯科医師会社保講習会 11月10日(火)～12月10日(木)
- (2) 個別指導 11月12日(木) 14:00 薬業会館 1 医療機関 (会員)
- (3) 同窓会社保講習会
 - ・岡山大学歯学部同窓会岡山県支部「社保Q & Aセミナー」
11月12日(木) 20:00 第3会議室 畑上 検討委員
 - ・大阪歯科大学岡山県同窓会
12月5日(土) 15:00 ホテルグランヴィア岡山 久門田 検討委員
- (4) 勝英歯科医師会「在宅・介護の保険請求に係る研修会」
12月10日(木) 18:30 ベリーザ湯郷 (勝英地区講習会) 石戸 理事
- (5) 審査・検討小委員会 平成27年12月12日(土) 15:00 第1会議室
平成28年1月9日(土) 15:00 第1会議室
- (6) 第6回 検討委員会 平成27年12月12日(土) 16:00 第3会議室
第7回 検討委員会 平成28年1月9日(土) 16:00 第3会議室
- (7) 笠岡市歯科医師会「社保講習会」 平成28年1月17日(日) 17:00
西岡 常務理事, 田頭 理事, 石戸 理事

3. 協 議

- (1) 「検討委員会からのお知らせ」について
- (2) 「そこが知りたいQ & A」について
- (3) 「2015年11月 地区歯科医師会社保講習会」について (リハーサル)
- (4) その他

～検討委員の独り言～

新しい年となり、また一つ年を重ねますが、暦を見ないと正確な歳が分からない今日この頃です。

開業時の新規指導以来、形成料と印象採得料とTeCは印象日に算定してきたのですが、印象日前のTeCやりテイナーで未来院になる患者さん対策として、異日での算定もするようになりました(前歯部は特に)。併せて、P病名のあるケースの補綴では冠形態の歯周治療用装置(未来院請求可)やレジン連結冠固定法を活用しています。

春の点数改定が、懲罰改定になりませんように・・・。

(高梁歯科医師会 検討委員 杉山広治)

第79回全国学校歯科保健研究大会が開催されました

平成27年10月29日(木)、30日(金)の二日間、長野県のホクト文化ホールにて第79回全国学校歯科保健研究大会が開催されました。メインテーマに第75回大会から引き続けている「『生きる力』をはぐくむ歯・口の健康づくりの展開を目指して」を掲げ、今回のサブテーマは「生涯を通じて自らの健康を保持増進するための学校歯科保健のあり方」として二日間協議されました。



一日目は開会行事の後、平成27年度全日本学校歯科保健優良校表彰の表彰式が行われ、岡山県からは日本学校歯科医会会長賞に岡山県立岡山西支援学校、日本歯科医師会会長賞に岡山県立倉敷天城中学校、奨励賞に吉備中央町立御北小学校が選出されました。

その後、国立モンゴル医科大学歯学部客員教授の岡崎好秀先生が「食育の基本は歯・口の健康づくりから」と題して基調講演。親の愛情や生活習慣が子供の口に現れること、教育することの重要性など、いつもながらの岡崎節は快調で、会場いっぱいの聴衆を惹きつけていました。基調講演に引き続いて東京女子体育大学教授の戸田芳雄先生を座長に今回のサブテーマをもとにシンポジウムが行われ、行政、校長、養護教諭、学校歯科医が、特に学校保健委員会の取り組みについてそれぞれの立場から発表。学校保健委員会開催はどこの学校も苦勞をされている現状がわかり、また活性化するための工夫についても実践報告され、参考になりました。シンポジウムの後は会場をホテルメトロポリタン長野に移動して懇親会。学校歯科医を中心に300名を越す参加者で、ここは主催者の意気込みが感じられる宴。長野の地酒やお蕎麦を美味しくいただきました。

二日目は領域別協議会。保育所(園)・幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援教育の5部会に分かれ発表協議がなされました。私は中学校部会へ。2校の研究発表の後の九州大学歯学部教授山下善久先生のコメントのプレゼンが素晴らしく、印象に残りました。フッ化物応用のこと、中学生の歯科保健のポイントなど、データを分析しながら説得力のある説明でした。その後、領域別研究協議会の報告が行われすべての行事を終えました。長野は岡山からだ交通の便も悪く、近くの善光寺にも参れずに帰路についたのです。また、ゆっくり訪れたい所です。

(委員長 柴田 宏)

第2回「歯と口の健康」を考える集い 開催報告

＊日 時：平成27年11月8日(日) 12:00～16:00

＊場 所：岡山大学 鹿田キャンパス内 Jホール (Junko Fukutake Hall)

＊主 催：岡山大学歯学部・岡山県歯科医師会

＊後 援：岡山県・岡山県歯科衛生士会・岡山県医師会・岡山県薬剤師会 他

本会と岡山大学歯学部の主催により、県民に歯と口の健康づくりに一層の関心と理解を深めてもらうことを目的に、昨年に引き続き標記の集いを開催いたしました。当日は岡山マラソンとバッチェングしましたが心配された交通渋滞もなく、また雨も上がり、来場者を待ちながら準備を開始し正午の開場に備えました。今回は、2題の講演と相談展示イベントの2本柱から成り立っており、本会の公衆衛生部委員が来場者の熱心な質問や相談に応じ、必要に応じてリーフレットなどを配布しました。岡山県歯科衛生士会は口腔細菌に関する相談、岡山大学歯学部は大学病院の紹介パネルや補綴物の展示をして対応しました。また、「家族の絆プロジェクト」のコーナーも設置し、希望者の歯科データの採取も行いました。



定刻の午後1時から、顎口腔再建外科学飯田征二教授の司会進行で黒住正三副会長の挨拶により講演会はスタートしました。挨拶に立った黒住副会長は「岡山県では平成23年に、岡山県民の歯と口の健康づくり条例で11月8日を県民の歯の健康に関する意識の向上を図る日として制定しました。6月の歯と口の健康週間と同様に県民への浸透を図りたい」と述べました。

【講演Ⅰ】



「在宅医療の現場から」

岡山県歯科医師会公衆衛生部副委員長・
あいの里クリニック歯科

山本 道代 先生

「食べる」「しゃべる」という口の重要な能力を発揮できるように支援することが歯科の役割であり、そのためには急性期から在宅に至るまで継続的に関わるのが重要であると症例を示しながら話されました。また、脳卒

中などの病気をしなくても、筋力低下により口の機能が低下し誤嚥しやすくなったり言葉が不明瞭になったりするので、若いうちから筋肉の「貯筋」が必要であるとの説明がありました。歯科には「歯の治療」だけではなく、プラス「口の機能訓練」もできることを一般の方々にもっと認知してもらう必要があるように思いました。

【講演Ⅱ】



「歯がなくても楽しむ人生」

岡山大学医歯薬学総合研究科 咬合・
有床義歯補綴分野

准教授 原 哲也 先生

先生は、捕食して咀嚼・嚥下という一連の動きについて動画を使って説明をされました。それぞれの段階で食べ物がどのような状態になり、それに合わせて筋がどう動くかがよく再現されており、一般の方々にも分かりや

すいものでした。専門である義歯についてのお話もありました。ワシントンが使ったという義歯や徳川家康が使ったという木彫りの義歯などを紹介され、ワシントンは義歯が飛び出さないように唇を固く閉じていたという話は興味深かったです。この時代にもそれぞれ義歯を吸着させる工夫があったようで感心しました。現在の義歯についても、咀嚼効率を上げるために人工歯の形態を工夫していることや、安定を図るには内面の適合はもちろんのこと人工歯の排列位置が重要であるとのお話がありました。

質疑応答の後、窪木拓男歯学部長の閉会挨拶で全日程を終えました。

今回は100名を超す参加者があり、アンケートをお願いしたところその多くが「参考になった」と回答されています。参加のきっかけとなった媒体としては“ポスターやチラシを見て”と“新聞で知った”がほぼ同数でした。今後聞きたいテーマとしては“最新の歯科情報について”“口腔ケアについて”“歯周病について”の順になっていました。

今回の2題の講演は本会会員と大学関係者が講師でしたが、いつもの専門的な内容とは異なり、県民を対象にした分かりやすい構成のお話でした。参考になったという意見が多くてホッとしましたが、多くの反省材料はあります。今回の開催を総括して、次回に備えたいと思います。

(理事 横見由貴夫)

平成27年度 医療管理部新入会員セミナー

標記セミナーが平成27年10月24日(土)午後7時30分より5階大ホールにて、平成25年11月から本年8月までの新入会員37名を対象に開催され、新入会員25名と一般会員2名が参加されました。

南理事の司会のもと、西田常務理事の挨拶に続いて、医療管理部の正副委員長が分担して、それぞれスライドと資料を用いて説明を行いました。以下に主な内容を紹介します。



- ・ 医療法と消防法に基づく保健所と消防署による立ち入り検査が行われた場合に備えて準備しておかなければならないことについて
- ・ 歯科医療安全対策として医療安全管理必携を有効に活用していただくための記入事項と記入方法について
- ・ 放射線漏洩線量測定記録とサーベイメータの貸し出しについて
- ・ 医院のスタッフとの間にトラブルを起こさずに信頼関係を築くために、スタッフ採用時の労働条件明示から退職に至るまでの労務管理と労働基準監督署の立ち入り検査について
- ・ 胸部レントゲンを含む健康診断について
- ・ 医療広告の基本、法令で認められた広告可能な事項、禁止されている広告の事例、インターネット上での広告について
- ・ 医療廃棄物の処理の際に交付されるマニフェストについて
- ・ 岡山県医療機能情報提供システム（おかやま医療情報ネット）への定時報告について
- ・ 歯科医師法と歯科衛生士法に基づく歯科衛生士と歯科助手の業務範囲と医療事故・医療過誤・スタッフとのトラブルなどの院内トラブルやクレーマーへの対応について

医療管理部が担当する分野は広範囲に渡っており、これだけの内容を今回の1時間半のセミナーですべて理解するのは大変だったと思います。しかし、説明を受けた内容は今後トラブルを起こさないためには重要なことばかりでしたので、参加された先生方はメモを取りながら熱心に聞いておられました。

今回のセミナーは、これまでに配布した「歯科医療安全マニュアル」「医療安全管理必携」「歯科医院の労務管理 ポイント22」「医療広告作成ガイド」「院内トラブル対策読本」を資料として使用しました。これらの資料を有効に活用して、安心安全な診療環境を実現していただきたいと思います。

(副委員長 城山 博)

歯科医療安全研修会

平成27年度歯科医療安全研修会を下記の通り開催致します。医療法により、歯科医療従事者に対する年2回の研修が義務づけられています。「安全・安心」の医療提供のために本研修会をご活用下さい。
本研修会の受講医療機関名は、岡山県庁ホームページに掲載されます。

- ☐ 日 時 平成28年2月7日(日) 午前10時～12時30分
- ☐ 場 所 岡山市民会館(岡山市北区丸の内2-1-1)
※駐車場はありませんので、周辺駐車場をご利用下さい。
- ☐ 演 題 「医療の安全を確保するための県行政の取組等」
岡山県保健福祉部医療推進課 課長 則安 俊昭 先生
「岡山県歯科医師会に寄せられた苦情・相談」
岡山県歯科医師会医療管理部 副委員長 清水 公雄
「職業感染の観点から見た血液媒介性感染症の知識と予防対策」
川崎医科大学血液内科学 教授 和田 秀穂 先生
- ☐ 主 催 岡山県・岡山県歯科医師会
- ☐ 対 象 会 員・スタッフ
- ☐ 申込み 同封のFAXシートにて(締切り 平成28年1月20日)
※受講者には受講者氏名の記載された修了証を発行します。

学 術 部

第143回 岡山県歯科医師会学術集談会のご案内

昨年開催いたしました出張義歯講座の感想として、「パーシャルデンチャーの設計がわからない」「パーシャルデンチャーもやってほしい」という意見を多くいただきました。パーシャルデンチャーの設計は、欠損の分布だけでなく、対合関係、残存歯の状態、顎堤の状態、患者の経済的要因や心理的要因、年齢も加味しなければならず、決して単純ではなく、教科書を読んでもなかなか理解できるものではありません。そこで今回の学術集談会では、東京医科歯科大学歯学部局部床義歯講座の臨床教授であり開業医でもある谷田部先生に、パーシャルデンチャーの設計の考え方をわかりやすく整理して教えていただきます。さらに開業医として得られた経験則からの勘所をご教示いただきます。きっと、パーシャルデンチャーが好きになると思いますので是非ご参加ください。

日 時：平成28年3月13日(日) 9:30～13:00

場 所：県歯会館5階 大ホール

講 師：谷田部 優 先生(東京医科歯科大学歯学部臨床教授、千駄木あおば歯科院長)

演 題：「パーシャルデンチャーが好きになる — 1 歯欠損から 1 歯残存までの補綴 —」

平成27年度 レクリエーション大会の報告 (東日本大震災復興支援チャリティー大会)

健康体操・ヨガ



去る11月29日(日) 県歯会館5階大ホールにて文化事業部会の「健康体操・ヨガ」が行われました。

講師は今年で3回目となる土手紀美子先生です。先生は日本ヨガ療学会に所属し、カルチャースクール、公民館、デイケアなどで長年にわたりヨガを教えていらっしゃいます。

ヨガというと皆さんすぐにアクロバティックな動きを想像しますが、今回教えてい

ただいたヨガは自分の身体の部分同士の押し合いの力を利用した、アイソメトリックを多く取り入れたものです。ひざと手(床に座りひざを立てた状態で)、首(頭)と手のひら、足先と手の指などを持てる力の半分から7割くらいの力で押し合うことで筋力がついてくるそうです。

それからヨガで大切なのは呼吸を止めないこと。あらゆる動作を呼吸に呼応させることが重要になってきます。

また、歩く瞑想ヨガというものも紹介いただきました。歩くことに神経を集中し、「無」の境地に至ると出会いがしらのトラさえ道をあけてくれるという逸話があるそうです。

前回、前々回に比べると今回は比較のおだやかなヨガでしたが、終わったあとの爽快感を参加していただいた皆さんと共有することができ、充実したひとときでした。

最近の歯科診療は高齢者の方にあわせて診療者が無理な姿勢をとらざるを得ないこともときどきあります。私自身も年はとっても診療時の姿勢をちゃんと保てるように、ヨガなどを通じておっくうがらず身体を動かし、日々の健康、筋力の保持に努めたいと思いました。

最後に、1,000円の募金を頂きましたことをご報告致します。ありがとうございました。

(木村里栄)



平成27年度 レクリエーション大会のご案内 (東日本大震災復興支援チャリティー大会)

麻雀

麻雀卓を囲んでの懇親会！豪華賞品，軽食・飲み物を用意しております。
ご参集をお願い申し上げます。

日 時 平成28年2月7日(日) ※歯科医療安全研修会終了後となります
集 合 午後2時
場 所 てんぱいくん(岡山高島屋北側)
岡山市北区本町1-10
第6三信ビル 3階 ☆1階はおにぎり屋さん(できたておむすび米米)
TEL 086-232-5927
※お車は民営の駐車場をご利用ください
参 加 費 3,000円
申 込 申込用紙にご記入の上，1月22日(金)までにお申し込み下さい
※参加者の方には，後日詳細をご送付致します

◎今年度もチャリティー大会として，募金のご協力をお願い致します

ご不明な点は担当 小野(TEL 090-2293-3618)までお問い合わせ下さい

総務部 会館運営

会館ギャラリー

塚脇重篤先生 写真展のご案内

12月15日(火)より，笠岡市歯科医師会 塚脇重篤先生のお写真を展示しております。

題名は「HOLIDAY IN HAWAII」。常夏のHAWAII，雄大な海と神秘的な太陽，大自然と戯れる人々。HAWAIIならではの風景とそこに息衝く文化を垣間見る作品の数々！会館にお立ち寄りの際は，是非ともご覧下さい。

展示作品

「大きな樹」 「夜の砂浜」
「打寄せる波」 「夕日に乾杯」
「戯れる母子」 「サーフィン」
「暮れなずむ夕陽」
「天国の海(カネオヘ湾のサンドバー)」
「ポリネシア人のファイヤーダンス(野外)」



会館ギャラリーでは写真，絵画等の展示作品を募集しております。個人の先生はもとより，地区歯科医師会，同窓会等の同好会からの作品也大歓迎です。詳細は県歯事務局までお問い合わせください。

岡山市歯科医師会

岡山市歯科医師会救急蘇生実習講習会 後記



岡山市歯科医師会主催のAEDを使った救急蘇生実習講習会が、平成27年10月28日(水)・29日(木)に5階大ホールで開催され、両日とも会員とスタッフ合わせて23名が参加されました。今年も岡山県歯科医師会救急蘇生講習委員のご協力のもと午後8時から30分の講義とデモの後、3～4名のグループに分かれ約50分の実習を行いました。この講習は国際蘇生連絡委員会（ILCOR）による心肺

蘇生ガイドラインに基づいて行っていますが、内容は5年毎に見直され、その改訂版がこの10月15日に発表されたばかりでした。直前でしたが講師の定兼先生が講義・テキストもそれに沿った内容に修正してくださいました。改訂されたガイドライン2015では大きな変更はないのですが、胸骨圧迫のテンポが1分間に100～120回、胸骨圧迫の深さが5 cm以上6 cm以下と上限が設けられ、胸骨圧迫時間比も60%以上とし中断を最小限にする目標を定めています。また、胸骨圧迫の戻りを確実にするため、救助者（術者）は傷病者の胸部にもたれないようにと付記されています。つまり、心臓のポンプ機能を考えれば胸骨を圧迫し解除することで、圧迫によって全身へ送り出された血液が心臓へ還流されて次の圧迫が有効となります。やみくもに押すのではなく、術者は腰を落とし安定した姿勢で胸骨の動きを手掌基部で受け止めて絶え間なく続けるという“質の高い胸骨圧迫”が求められています。尚、人工呼吸はためられる場合は省いてください。ただし、小児・乳児の場合は呼吸原性による低酸素からの心停止が多いので可能ならまず人工呼吸を試みてください。そして気道異物も限られた時間内であらゆる手段を講じなければならないので、いくつかの除去方法を体得しておく必要があります。しかし、大切なのは咀嚼・嚥下機能に応じた、食物をしっかり噛み砕き飲み込むことであるのは言うまでもありません。定期的に診療所のスタッフ全員で安全な医療に取り組むことを確認されてはどうでしょうか。



（研修企画理事 岡崎 景）

倉敷・児島・玉島・都窪・吉備歯科医師会

倉敷市内5地区歯科医師会合同セミナー 「平成27年度介護保険セミナー」開催のご案内

標記セミナーを下記の要項で開催いたしますので、奮ってご参加ください。

記

日 時：平成28年2月14日(日) 午後14時（13時30分開場）

場 所：くらしき健康福祉プラザ5Fプラザホール（倉敷市保健所隣接）

講 師：二川 浩樹（広島大学大学院医歯薬保健学総合研究院 教授）

演 題：お口から生きる喜びを

～高齢者に幸せをもたらす歯科医療～

「入れ歯のお手入れとお口の健康への新しいアプローチ！」

会 費：無 料（無料駐車場有）

主 催：倉敷市内歯科医師会協議会

（一社）倉敷歯科医師会・（一社）児島歯科医師会・（一社）玉島歯科医師会

（一社）都窪歯科医師会・（一社）吉備歯科医師会

後 援：倉敷市・（一社）岡山県歯科医師会・（公社）倉敷市連合医師会

（一社）岡山県衛生士会・（公社）岡山県看護協会・（公社）岡山県栄養士会

問合せ先：（一社）倉敷歯科医師会

TEL 086-422-2122 FAX 086-426-9200

日歯生涯研修カードをご持参ください。

倉敷歯科医師会**第3回 障がい者歯科診療トレーニングセミナーのご案内**

好評をいただいております障がい者歯科診療トレーニングセミナーを今年も行います。さらなるレベルアップを目指すもので、センター診療だけでなく各自院での診療にも活かしていただくことを目的としています。今回は「GPとして障がいを持った患者さんとうまく向き合うか」をテーマにしております。岡山県歯科医師会会員であればどなたでもご参加できます。是非ともご参加ください。

講演会

①「配慮が必要な方々を地域の皆様に支えるために心にとどめておくべきこと」

静岡市障害者歯科保健センター 歯科医師 服部 清 先生

②「福祉医療における歯科衛生士の役割」

花ノ木医療福祉センター 歯科衛生士 高原 牧 先生

日 時：平成28年2月11日（木・祝） 9：30～13：00

会 場：倉敷歯科医師会館 3階 講堂

会 費：無 料

※講演に引き続き懇親会を予定しております。引き続きご参加の場合は実費を当日いただく予定です。

お申し込みは、

倉敷歯科医師会（TEL：086-422-2122 FAX：086-426-9200 E-mail：info@kuradent.jp）

までお願いいたします。

都窪歯科医師会

「つくぼ・お口の健康8020フェア」



11月1日(日)9時半から早島町町民総合会館ゆるびの舎に於いて主催・都窪歯科医師会、岡山県歯科医師会、共催・都窪医師会、岡山県歯科衛生士会、早島町教育委員会「つくぼ・お口の健康8020フェア」を開催しました。

昨年、一昨年と違い、今年は連休からはずれてしまいましたが、乳幼児から高齢者まで1,000人以上の皆様に参加いただき、終日盛況な健康フェアになりました。会場に「ぼくの夢わたしの夢」

図画コンクール入賞者作品を展示し、お口の健康展として都窪歯科医師会のお口の相談、歯ならび相談、位相差顕微鏡による細菌検査、無料歯科検診、岡山大学病院口腔外科の口腔がん検診、カムカム（咬合力）テスト、歯医者さん体験コーナー、スタンプラリー、都窪医師会の健康相談と骨密度測定、歯科衛生士会の歯ブラシ指導、県歯学術部の救急蘇生公開講座、三宅医院管理栄養士の食育相談が開かれ、にぎやかに来場者が巡られていました。

また、会場入り口前には小ステージを設営し、都窪歯科医師会の「さあ皆様でお口の体操一緒に」、岡山県歯科衛生士会の「お口でトライ＆トライ」、三宅医院管理栄養士の「歯にいい食べ物のほなし」の各ステージを行い、抽選大会等もおりまぜながら来場者とのコミュニケーションをはかりました。さらに、メインホールでは茶屋町鬼保存会太鼓、8020・7025表彰、図画表彰、バルーンショー、早島町いぐさ太鼓、都窪医師会・真鍋康二医師による公開講座「幸せに長生きする生活習慣～歯科医師と医師が連携して、皆さんの健康と若さを保ちます～」が行われ、来場者の皆様に楽しんでいただきました。



秋のイベントシーズンで、同日他でもたくさんのイベントがあったにもかかわらず、本イベントに多くの人たちが来場されたことは、このイベントが地域に浸透していることだと確信しました。さらに、8020・7025の表彰の人数が、毎年開催しているにもかかわらず年々増加していることは、我々が地域に対して行ってきたことが実を結んできている現れではないかと思います。

この健康フェアが今後も地域の方の健康増進に寄与するように、都窪歯科医師会の総力を挙げて頑張りたいと考えています。

(モニター 峯柴淳二)

瀬戸内市歯科医師会

「せとうち保健福祉フェスタ」

平成27年11月15日に瀬戸内市保健福祉センター“ゆめトピア長船”において、瀬戸内市主催の「せとうち保健福祉フェスタ」が開催され、我が瀬戸内市歯科医師会も参加して参りました。毎年11月に行われるこのフェスタでは、介護・福祉・医師会・薬剤師会・日本赤十字社など多くの団体が参加し、模擬店やイベント、キャラクターショーなどが行われます。今年は子供から高齢者まで約3,000人が来場しました。

瀬戸内市歯科医師会では、県歯のブランチャプロジェクトが始まって以来、この保健福祉フェスタに欠かさず参加して地域への啓発活動を行ってきました。今まで「歯科川柳コンテスト」や「お口の健康相談」「フッ素塗布」を行ったり、ここ数年は瀬戸内市内の小学生を対象にした「いい歯と笑顔のポスターコンクール受賞者」と「8020達成者」の表彰式を行っています。今年もたくさんの応募の中から、生き生きとしたポスターを描いてくれた小学生の表彰をホールで行い、続けて8020達成者27名の表彰とインタビューを行いました。インタビューで80歳の方に“食べられてうれしいもの”や“健康の秘訣”を伺うと、「食べ放題の店に行く」「一日5,000歩あるく」などの回答を頂き、会場から感嘆の拍手がわきあがりました。



その後場所を移し、イベント会場で子供たちへの「フッ素塗布コーナー」と「家族の絆プロジェクト」を行いました。フッ素塗布は例年のごとく大盛況でした。最近の歯科医師会は残念ながらよくないことで世間を騒がせてしまいましたが、私たちが県民の皆様のためにとやっている活動が少しでも広まれば



と、県歯作成の「家族の絆プロジェクト」のパンフレットを会場のあちこちで配り、歯科医師会の取り組みを説明してまわりました。この日の登録者数は8名でしたが、瀬戸内市歯科医師会はこれからも子供たちから高齢者まで、県民の皆様の健康の入り口を守り、安心安全な社会を作る一端を担っていきたいと思います。

(モニター 太田志麻)

吉備歯科医師会

親睦旅行「境港カニ三昧バスツアー」

平成27年11月29日(日)、日帰りの親睦旅行で鳥取県境港まで行ってきました。午前9時に総社市役所を出発した貸し切りバスは途中休憩を挟みつつ岡山自動車道、米子自動車道を北進、約2時間半でお目当ての境港市内のお食事処「活魚・日本海」に到着しました。この時期の山陰の味覚といったら何といってもカニ！注文した松葉かにコースにはカニ味噌、カニの酢の物、活松葉カニ刺



身、カニすき鍋、焼きカニ、ゆでカニ半身が豪華にズラリと勢ぞろい。しかもメはカニ雑炊！従来カニ料理は食が進むと無口になりがちですが、今日は会員の家族にも多数参加していただき大いに話が盛り上がりました。皆でワイワイおしゃべりしながら美味しい日本酒でいただくカニ料理は格別で、約1時間半かけて山盛りのカニはすべて完食いたしました。満腹になったところで次の目的地は西日本最大級の海産物専門店の「境港さかなセンター」です。わずか5分で到着して、センター内を自由に散策して色々なお土産を購入しました。当日はイカ類が品薄でしたが、松葉カニをはじめ天然ブリやノドグロなどがズラリと並び、あれほど食べた後なのにまたお腹が鳴りそうでした。さかなセンターを後にバスは帰途につきましたが、やがて皆生温泉街で途中下車。「せっかくなので温泉でひとつ風呂浴びていきましょう」と「皆生つるや旅館」の日帰り入浴で旅の疲れを癒しました。昼の3時頃だったので風呂場は貸し切り状態、のんびりゆったりと贅沢なひとときを十分に満喫しました。皆生温泉は塩化物泉の湯で神経痛やリウマチ、慢性皮膚病に効果があり、最近では美肌効果に優れていることが分かり注目されています。お風呂に入るとお腹が空くのでしょうか？「もう一軒行きましょう」と最後に立ち寄ったのは米子IC手前にある「お菓子のお城・寿城」です。天守閣のような建物ですが、実在していた米子城の4層5階の天守を模して築城されました（米子城跡の石垣群等は市街地を見下ろす高台に保存状態良く現存しています）。城内では名物“とち餅”をはじめ、至る所で試食が可能で、まさに試食天国！是非皆様も行ってみてください。最後の最後に大山牛のソフトクリームをいただき、お土産も山ほど購入し、バスは山頂部が冠雪している夕暮れの大山を見ながら予定より1時間遅れて総社へと戻って行きました。今回の親睦旅行は竹谷会長の提案で久々に会員家族にも多数参加していただくことにより、普段ではできない家族同士の良き交流の場になりました。このような企画を会としては末永く存続させる意義があることを強く実感いたしました。皆様お疲れさまでした。

(モニター 亀山達弘)

「楽しみ」

都窪歯科医師会 河合 泰洋

サラリーマンの方でしたらそろそろ定年という歳になりましたので、「罰は当たらないだろう」と思い診療時間を減らしました。そのまま家にいる時間が増えると妻のストレスが増すと思い、少しでも外に出かけることにしました。

外に出かけて何をするかですが、子供のころから歩くことが好きで、これでしたら続けられそうと思いました。以前から時々歩いていましたが、少しでもその機会を増やすことにしました。よく歩くのが自宅(早島)から岡山市街です。歩くたびに所々ルートを変えて、お気に入りのルートを探しています。



途中木々が生えている所や田んぼでは、季節を感じます。池や川など水辺では、ちょっと休んで景色や釣りをしている人を見たりします。小学校やグラウンドなどで小学生がソフトボールや野球の試合をしていると、息子が小中学生のとき所属していた野球チームを私の方が本気になって応援していたのを思い出し、微笑ましくなつてついしばらく足を止めたりします。

住宅街を歩くのも好きです。怪しい人間に思われるので、一軒一軒じっと見ている事はできませんが、外観の形や色使い、庭の様子などを見ていると楽しいです。「こだわりを持って造ったのだろうな」とか、「大きくてすごいな」とか、「雰囲気が良いな」とか。一見特に特徴の無さそうな家でも、表札などちょっとした所に特徴がある家もあります。家がたくさん並んで建っている所を見ながら歩くのは、なぜか楽しいです。これが、自転車や自動車ではだめです。やはり歩きでなければ。

何時間か歩く楽しみの1つに昼食があります。ほとんどは食堂ではなく、スーパーで弁当と、しばしばお酒も買って公園など外で食べます。食堂で1人で食べるよりも、公園などで景色を見たり、小さい子がお父さんやお母さんに見守られて遊んでいるのを見ながら食べる方がよほど楽しいです。

普通ウォーキングといえば、健康という言葉を連想しますが、私の場合は楽しいという言葉以外の何物でもありません。楽しくなければ続けられませんし、健康のことを考えたら、歩く途中(昼食)でお酒を飲むことはできません。

今、一つ歩いてみたいコースがあります。守屋益男さんという方が作られた「吉備路の山全山縦走図」という地図があります。その名の通り、吉備路の山を縦走する全長35kmのコースを示す地図です。山道の35kmですから、どれほどしんどいのかは分かりませんが、もっと体力をつけて、いつか歩いてみようと思います。途中お酒は飲めそうもありませんが。

これからも、いろいろな風景やいろいろな楽しみを探しながら、歩くことを続けられればと思います。

次回は原 潤三郎先生(倉敷歯科医師会)をご紹介します。

お 願 い

58期生 臨床実習医院の公募について

本学院, 58期生（1年生）の臨床実習を本年10月より開始いたします。臨床実習医院として臨床実習指導・学生指導をお引き受け頂ける歯科医療機関の募集をいたします。県庁への実習医院届出が3月末日の為、昨年より早い公募となっております。つきましては、ご協力いただける会員におかれましては、お手数ですが1月29日(金)までに本学院へご連絡下さい。

なお、お引き受けに際して、下記の臨床実習医院基準をご参照下さい。

<臨床実習医院の基準>

- ①指導力の豊かな歯科医師（経験4年以上）及び常勤歯科衛生士が必ず在籍していること。
- ②必要な設備と器械器具が具備用件を満たしていること。
- ③可能な限り2名の実習生の受入れが可能であること。
- ④学生の実習医院への交通が著しく困難でないこと。
- ⑤実習指導に関して学院との間で、十分に意思統一が図られる歯科医療機関であること。

※ 学生の居住地等の関係でお願いできない場合もありますので、予めご了承下さい。

<公募に関する連絡先>

岡山高等歯科衛生専門学院

〒700-0813 岡山市北区石関町1-5（岡山県歯科医師会館内6階）

TEL (086) 223-0202 FAX (086) 233-4363（担当：古林，奥山）



新入会の正会員の先生を紹介する新コーナー

新人です…よろしくお願いします。

かな お
金尾 晃



御津歯科医師会

かなお矯正・小児歯科クリニック

〒701-1154 岡山市北区田益1296-1

TEL (086) 294-6480 FAX (086) 294-6480

生年月日 昭和54年12月14日 (36歳)

出身大学 日本大学松戸歯学部

経歴・職歴

平成16年3月 日本大学松戸歯学部卒業

4月 岡山大学病院 研修登録医

平成21年3月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 行動小児歯科学分野 卒業 博士(歯学)

4月 医療法人金尾歯科医院 勤務

10月 日本小児歯科学会 専門医取得

11月 日本障がい者歯科学会 認定医取得

平成23年11月 医療法人たい矯正歯科 勤務

平成28年3月 かなお矯正・小児歯科クリニック 開院予定

現在に至る

入会日

平成27年8月1日

趣味

モータースポーツ 読書

抱負

小児歯科、矯正歯科を専門とし、より質の高い医療を提供できるよう日々研鑽して参りたいと思います。ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

もり ひろ ゆき
森 啓行



倉敷歯科医師会

森歯科医院

〒710-0038 倉敷市新田3164-1

TEL (086) 425-3530 FAX (086) 425-3530

生年月日 昭和57年4月11日 (33歳)

出身大学 岡山大学歯学部

経歴・職歴

平成19年3月 岡山大学歯学部卒業

平成21年4月 岡山大学歯学部卒業研修センター 前期研修

8月 医療法人優心会 大塚歯科医院(丸亀市) 後期研修

平成22年4月 医療法人優心会 大塚歯科医院(丸亀市) 勤務

平成26年4月 森歯科医院(倉敷市) 勤務

現在に至る

入会日

平成27年10月1日

趣味

ドライブ ゴルフ スポーツジム

抱負

この度、開業を見据えて入会させていただきました。
歯科医療を通じて地域への貢献をするため、本会、また皆さまのお力添えをいただきたく
思っています。ご指導のほどよろしくお願いします。

はやし まさ ひこ
林 成彦



都窪歯科医師会

林歯科医院

〒701-0303 都窪郡早島町前湯512-2

TEL (086) 482-0526 FAX (086) 482-0526

生年月日 昭和39年8月27日 (51歳)

出身大学 東京歯科大学

經歷・職歷

平成元年3月 東京歯科大学卒業

4月 東京歯科大学市川総合病院歯科 勤務

平成3年4月 藤見菌科（東京都中央区）勤務

平成5年4月 きぬた菌科（横浜市都筑区）勤務

10月 林歯科医院（都窪郡早島町）勤務

現在に至る

入会日

平成27年10月 1 日

趣 味

読書、ひとり飲み

抱 負

地域医療に貢献できるよう精進いたします。

ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いします。

うね つぼ てる ひさ
畦 坪 輝 寿



岡山市歯科医師会

うねつぼ歯科

〒701-0221 岡山市南区藤田560-532

TEL (086) 296-3939 FAX (086) 296-8020

生年月日 昭和54年10月28日 (36歳)

出身大学 岡山大学歯学部

經歷・職歷

平成17年3月 岡山大学歯学部卒業

平成21年3月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科（博士課程）修了

4月 岡山大学病院歯科放射線・口腔診断科 レジデント

平成22年4月 姫路聖マリア病院歯科 勤務

平成24年4月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯科放射線学分野 助教

平成27年11月 うねつぼ歯科 開院

現存に至る

入会日

平成27年11月1日

趣 味

ゴルフ

抱 負

微力では御座いますが、地域歯科医療に貢献できるよう精進して参ります。

ご指導ご鞭撻の程、何卒宜しくお願い申し上げます。



訃

報



故 国米 資康 先生

享年93才（平成27年11月17日 ご逝去）

（自宅）兵庫県伊丹市車塚1丁目32-7

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます

会 員 異 動

11月末日現在 正会員数1,028名

◎新入会（詳細は新入会員紹介のページ）

畦坪 輝寿 正会員 岡山市 P 8

金尾 晃 正会員 御 津 P24

森 啓行 正会員 倉 敷 P35

林 成彦 正会員 都 窪 P41

◎診療所の名称変更

豊福 英市 正会員 勝 英 P59

〔旧〕 奈義とよふくデンタルクリニック

〔新〕 なぎとよふくデンタルクリニック

◎死 亡

江田 一太 正会員 岡山市 P 9

国米 資康 正会員 真 庭 P60

（P＝会員名簿のページ）

※こちら編集室※

蟲
明

「旭川のほとり」

徹 昨年の岡山市歯の健診でのこと。内科の診察をしてくれた先生はずーっとしゃべっている人だった。運動は「自転車通勤だし大丈夫だろう」と思っていた。ところが、「少し筋肉をつけなさい」とのアドバイス。岡山のような平坦なところでは自転車での往復10kmくらいじゃとても足りないらしい。歩くか走ればいいらしいが、10kmは……。アドバイスにしたがって、素直に筋トレを始めようと思っている。しかし、このような先生のいらっしゃる医師会の健診施設がなくなるとは非常に残念だ。

1月の収納金

1. 本 会

- (1) 診療報酬割会費（社保，国保10月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を控除）

2. 全国歯科医師国保組合

- (1) 収入割，均等割保険料調定額

- (2) 収入割保険料（平成26年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

- (1) 年金保険料（2月分）

- (2) 福祉共済保険料（2月分）

11月 会の動き

1 日	第6回中国四国地方HIV陽性者の歯科診療体制構築のための研究会議 「つくば・お口の健康8020フェア」 都窪歯科医師会救急蘇生講習会		警察歯科医会「臨時」小委員会 学術部正・副委員長会 地区社保講習会「新見」 日歯 第3回学術委員会
2 日	編集委員会（集稿）		本会学院 三役会議
3 日	厚生部文化事業部会レクリエーション 「テニス」	11日	編集委員会（初校） 公衆衛生部小委員会 都道府県歯科医師会専務理事連絡協議会
5 日	理事会 地区・本会連絡協議会 岡山県医療審議会（医療法人部会）		地区社保講習会「吉備」 国保組合 第3回理事会
6 日	女性歯科医の会理事会 平成27年度第1回岡山県後期高齢者医療 広域連合懇話会 国保組合 栃木県庁指導監督	12日	理事会 地区社保講習会「赤磐」 日本体育協会公認スポーツデンティスト 協議会設立総会等
7 日	社保 審査・検討小委員会 社会保険部検討委員会 第36回全国歯科保健大会		岡山大学歯学部同窓会岡山県支部社保講習会
8 日	対外広報「学校の歯科健診PART II」 放映 県民公開講座「歯と口の健康」を考える 集い	13日	地区社保講習会「玉野市・都窪」
9 日	支払基金幹事会	14日	岡山救急医療研究会平成27年度幹事会 岡山救急医療研究会第17回学術集会
10日	社保研修会	15日	厚生部文化事業部会レクリエーション 「ゴルフ」 和気歯科医師会懇親会 地区社保講習会「和気」

16日	倉敷歯科医師会「身元確認研修会」	地区社保講習会〔岡山市・御津〕
17日	協会けんぽ 協定締結式 第23回岡山プライマリ・ケア学会学術大会準備委員会 第2回岡山県地域医療構想・包括ケアシステム研究会 地区社保講習会〔小田〕	御津歯科医師会「身元確認研修会」 平成27年度第2回スポーツ医・科学委員会 協会けんぽと面会 26日 理事会 常務理事会 編集委員会（終校） 中国四国厚生局岡山事務所と面会 平成27年度岡山県エイズ医療等推進協議会 都道府県歯科医師会マイナンバー勉強会 地区社保講習会〔井原・高梁〕
18日	岡山県四師会懇談会 地区社保講習会〔笠岡市・真庭〕	27日 公衆衛生部小委員会 地区社保講習会〔玉島〕
19日	理事会 編集委員会（二校） 日歯会長予備選挙 選挙人抽選会 岡山県学校保健会第3回理事会並びに表彰審査会 平成27年度岡山県死因究明等推進協議会 第36回全日本歯科医師テニス大会	28日 平成27年度災害歯科コーディネーター（災害歯科保健・身元確認）研修会 岡山県体育協会スポーツ医・科学委員会サポート研修会
21日	地区社保講習会〔浅口〕	児島歯科医師会忘年会 地区社保講習会〔児島〕 本会学院 一般入試A日程
24日	中国地方社会保険医療協議会岡山部会 岡山県保健医療計画策定協議会・地域医療構想部会 本会学院 教育懇談・懇親会	29日 厚生部文化事業部会レクリエーション「健康体操ヨガ・ストレッチ」
25日	医療管理部正・副委員長会 都道府県歯科医師会事務長事務連絡会	30日 厚生労働大臣表彰受賞祝賀会

1月・2月 本会の予定

1月4日	編集委員会（集稿）	岡山県生活習慣病対策推進会糖尿病対策専門部会
7日	津山歯科医師会新年互礼会 岡山地域医療構想・包括ケアシステム研究会	16日 神奈川歯科大学同窓会岡山県支部医療安全危機管理講習会 玉島歯科医師会新年会 鳥取県歯科医師会創立百周年記念行事 岡山県医師会平成28年新年祝賀会 岡山県歯科衛生士会新年会
8日	支払基金幹事会	17日 文化事業部会 レクリエーション大会「ボウリング」 笠岡市歯科医師会社保講習会・新年会
9日	社保 審査・検討小委員会 社会保険部検討委員会 吉備歯科医師会新年会	19日 「健康おかやま21推進会議」及び「岡山県地域・職域連携推進協議会」
10日	「国民医療を守るための国民運動」総決起集会	
14日	理事会 編集委員会（初校）	
15日	岡山県糖尿病医療連携体制検討会議	

20日 医療管理部会
平成27年度都道府県歯科医師会地域保健・産業保健・介護保険担当理事連絡協議会

21日 理事会
編集委員会（二校）
平成28年度岡山県警察年頭視閲式

23日 玉野市歯科医師会新年会
赤磐歯科医師会新年会
平成27年度第3回中国・四国地区歯科医師会連合会会長・日歯代議員合同会議

25日 編集委員会（終校）

26日 中国地方社会保険医療協議会岡山部会

27日 日歯 第2回学術委員会

28日 理事会

31日 岡山女性歯科医の会「わたしのための健康講座」講演会

2月1日 編集委員会（集稿）

4日 理事会

6日 高梁歯科医師会「岡山県歯科医師会執行部との連絡会」

7日 平成27年度歯科医療安全研修会（市民会館）

10日 編集委員会（初校）

11日 文化事業部会 レクリエーション大会「ファミリースキー・スノーボード」

17日 医療管理部 正・副委員長会
第3回がん診療医科歯科連携推進協議会

18日 理事会
編集委員会（二校）

22日 編集委員会（終校）

25日 平成27年度第2回中規模県歯科医師会連合会

1月・2月 地区歯科医師会の予定

1月7日 津山 定例会・新年互礼会

9日 吉備 新年会

8日 児島 理事会

9日 吉備 新年会

12日 新見 理事会

13日 玉野市 理事会

14日 玉島 理事会
真庭 例会・新年会

15日 児島 理事会
都窪 理事会

16日 浅口 新年会・勉強会

17日 吉備 「吉備路お口の健康まつり」
笠岡市 臨時総会・新年会

22日 倉敷 定例理事会
都窪 理事会

23日 倉敷 全部署合同委員会
御津 新年会

玉野市 新年会
瀬戸内市 新年会

24日 倉敷 学術講演会

27日 津山 理事会

30日 倉敷 麻雀大会

2月4日 津山 定例会

5日 児島 理事会

10日 玉野市 理事会
新見 理事会

14日 倉敷 介護保険セミナー

18日 勝英 定例会

19日 倉敷 定例理事会（予定）
都窪 定例会・社保講習会
玉野市 学術研修会

23日 津山 理事会

25日 倉敷 臨時総会



平成28年1月1日発行(毎月1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

1月号

通巻第八二八号

定価一〇〇円

編集人 黒瀬 哲也

発行人 酒井 昭則

発行所

岡山市北区石関町一丁目五
一般社団法人 岡山県歯科医師会(購読料は年会
費に含まれる)

